

# 和 2 年度 9 月度 第 4 回定例役員会議事録

(令和 2 年 9 月 13 日 於：青木平区民館)

出席者：区長、副区長、会計、防災委員長、第 1 町内会長、第 2 町内会長、理事

## ◆ 報告事項について

区長より区内の活動について以下の報告がありました。

### 1. 富士宮市 胸部健診について

検診日：10 月 26 日(月) 13 時 30 分～15 時 00 分 青木平区民館横に検診車が来ます

## ◆ 役員会

### 1. 青木平区敬老会の取り組みについて

濱田副区長より敬老会の取り組みとして記念品、商品券および市長からのお祝いメッセージの配布に関する説明がありました。

#### (1) 記念品および商品券の配布等に関する準備について

品券購入（予約済み）

商品券 2,000 円 111 セット 計) 222,000 円

箱、のし 33 円 (税込) 111 セット 計) 3,663 円

**(合計) 225,663 円**

#### (2) 記念品配布日： 9 月 19 日 (土) 8 時 30 分 ～ 区民館

- 各班の班長さんは、区民館に記念品および商品券を受取に来て下さい。
- 記念品等の配布に関し、受取を断る方がいた場合は、商品券および記念品は区に戻して下さい。
- 商品券（金券）の受取について、受領印もしくは署名（サイン）をもらって下さい。
- 受取の署名は本人以外（家族）の方でも OK です。なお、場合によっては、本人に代わり班長名で署名を代行して下さい。

(参考資料) 記念品等の見積金額表 (7 月度役員会承認済)

(収入の部) \* 確定敬老対象者人数は 111 名

収 入	金 額	内 訳
富士宮市 敬老祝賀活動助成金	399,600	1 人当たり 3,600 円の助成 対象者 111 名 (区外者含む)
<b>合 計</b>	<b>399,600</b>	

(支出の部)

支 出	金 額	内 訳
商品券 (イオン)	222,000	1 人 2,000 円 対象者 111 名 (区外者含む)
商品券 包装代	5,550	のし紙『青木平区 祝敬老』紙ケース 単価 50 円
記念品 (敬老者)	91,020	バスタオル 820 円 (定価：1,000 円) 111 名分
記念品 (協力者)	19,680	執行委員 11 名 (監事 2 名含む)、班長 10 名 民生・主任児童委員 3 名 合計：24 名
余剰金	61,350	一般会計 収入の部 敬老祝賀助成金へ計上
<b>合 計</b>	<b>399,600</b>	

## 2. 青木平区一斉草刈り作業について（区の行事）

実施日：10月4日（日） 8時30分～10時30分

- 班長および防災委員のみなさんは、『重点草刈り場所』の草刈りをお願いします。
- 会員は、自宅周りの草取り、または班内で決めた場所の草刈りを行って下さい
- 草刈り機をお持ちの方は、班長および防災委員が担当する「重点草刈り場所」の草刈りにご協力下さい。
- 雨天の場合は中止と致します。中止の連絡は全戸配布資料に記載されていますのでご確認ください。
- 本部役員は、以下の草刈り、清掃道具を準備致しておきますので、**8時15分頃まで**に区民館に取りに来て下さい。

### (1) 中央道路を担当するグループの必要清掃道具



### (2) ロータリーを担当するグループの必要清掃道具



### (3) 327番地（交通安全対策）を担当するグループの必要清掃道具



### (4) 仮駐車場を担当するグループの必要清掃道具



## 3. 富丘7区長会での提案および情報共通について（プロジェクター使用）

区長より、富丘7区の区長会で使用した資料を基に、役員会の中で説明がありました。

「10年先・20年先を見つめて」と題して、富丘7区の共通課題である「高齢化に伴う人口減少と、地域支え合いについて考える」をテーマについての説明です。

（武井区長の説明の要旨は以下の通りです。）

- 『自治会』とは何かを改めて考えてみる。自治会の活動は、「安全で住みやすい環境づくりを目指す」ものであり、その主役は区民一人ひとりである。地域を良くするのも悪くするのも区民の意識と行動、そして、その輪の大きさをいふと云える。
- 富士宮市の人口の推移は2013年7月から2020年7月の7年間で3,776人の減少で、126区中人口が増えた区は27区（21.4%）で、多くの区は人口の減少が見受けられる。なお、最も人口が増えた区は淀師区で612人と突出している。このままの推移で進むと20年後には富士宮市の人口は10万人を下回る（96,673人）状況となる。
- 富丘7区の7年間の人口推移は増加となっている。7年間で84名の増加となっている。地区別に見ると淀師区で612人、宮原区で77人の増加となっているが、他の5区は全て減少となっている。

- 10年後・20年後の富丘7区の人口推移は10年後で2,500人、20年後には5,700人の減少が予測出来る。
- 人口減少は、多くの空き家をもたらすが、『空き家』になる前に、独居高齢者世帯の増加が推測できる更に、認知症の増加も考えられる。
- 10年先・20年先を見据えれば、今から『お互いさま!』の精神で、元気な高齢者が不自由な高齢者を「見守る・支え合う!」ことができる地域作りが、一層大切となる。人は一朝一夕には変わらない。
- 青木平区では、4つのビジョンを掲げ活動している。① 自然豊で『きれいな住宅地』住んでみたい地区でありたい。② 若者が『楽しく安心して暮らせる』地区でありたい。③ お年寄りが『生きいき、楽しく暮らせる』地区でありたい。④ 『助けあい、協力し合える優しい人達』の地区でありたい。  
富丘7区の自治会においてもどのような地区を目指すのかを話し合うことが大切である。
- 人口減少は避けられない。しかし、減少数を少なくすることはできる。いま、まさに地方に目が向きつつあり、テレワークを始め、働き方が大きく変わりはじめている状況のなか、自分の住んでいる地域の良さを積極的にアピールし、情報発信していく事が大切である。何もしなければ何も変わらない!

#### 4. その他

- (1) 9月20日(日) 防災機材操作訓練 C/Dグループを対象に行います。  
9時00分 防災委員は区民館に集合願います
- (2) 9月26日(日) に予定していました「認知症サポーター養成講座」は中止と致します。

**次回の定例役員会は10月11日(月) 19時～**